

令和 6 年小田原市議会 1 2 月定例会議案

(報告第 3 0 号～報告第 3 3 号)

令和 6 年 1 1 月 2 9 日提出

目 次

報告第 3 0 号	専決処分の報告について……………	1
報告第 3 1 号	専決処分の報告について……………	2
報告第 3 2 号	専決処分の報告について……………	3
報告第 3 3 号	専決処分の報告について……………	4

報告第 30 号

専決処分の報告について

市長の専決処分事項に関する条例（昭和 41 年小田原市条例第 34 号）の規定により、次のとおり専決処分したので、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 180 条第 2 項の規定により、これを報告する。

令和 6 年 11 月 29 日提出

小田原市長 加 藤 憲 一

事故賠償について

- | | | |
|---|-----------|---|
| 1 | 専決処分年月日 | 令和 6 年 10 月 8 日 |
| 2 | 損 害 賠 償 額 | 28,220 円 |
| 3 | 相 手 方 | 市内在住者 |
| 4 | 事 故 の 概 要 | 令和 6 年 7 月 23 日午前 7 時 35 分頃、市内曾我大沢 606 番 2 付近の市道 4512 において、相手方車両が道路側溝を横断したところ、側溝の穴を塞ぐセーフティキャップが外れ、右後輪に刺さり、これを破損させた。 |

報告第 31 号

専決処分の報告について

市長の専決処分事項に関する条例（昭和 41 年小田原市条例第 34 号）の規定により、次のとおり専決処分したので、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 180 条第 2 項の規定により、これを報告する。

令和 6 年 11 月 29 日提出

小田原市長 加 藤 憲 一

事故賠償について

- | | | |
|---|---------|---|
| 1 | 専決処分年月日 | 令和 6 年 10 月 22 日 |
| 2 | 損害賠償額 | 60,800 円 |
| 3 | 相手方 | 市内在住者 |
| 4 | 事故の概要 | 令和 5 年 4 月 17 日午後 7 時 40 分頃、市内栄町二丁目 9 番 9 号付近の市道 2222 において、相手方が自転車を停車しようとしたところ、グレーチングの一部が外れていた集水ますに左足が落下し、負傷した。 |

報告第 3 2 号

専決処分の報告について

市長の専決処分事項に関する条例（昭和 4 1 年小田原市条例第 3 4 号）の規定により、次のとおり専決処分したので、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 1 8 0 条第 2 項の規定により、これを報告する。

令和 6 年 1 1 月 2 9 日提出

小田原市長 加 藤 憲 一

事故賠償について

- | | | |
|---|-----------|---|
| 1 | 専決処分年月日 | 令和 6 年 1 1 月 1 3 日 |
| 2 | 損 害 賠 償 額 | 1 1 0 , 3 9 0 円 |
| 3 | 相 手 方 | 市内在住者 |
| 4 | 事 故 の 概 要 | 令和 6 年 8 月 2 9 日午後 8 時 5 0 分頃、市内新屋地内において、台風第 1 0 号による普通河川分沢川の増水により河床が洗堀され、護岸背面の相手方住宅敷地内の土砂が流出し、陥没した箇所に相手方が転落し、負傷した。 |

報告第 3 3 号

専決処分の報告について

市長の専決処分事項に関する条例（昭和 4 1 年小田原市条例第 3 4 号）の規定により、次のとおり専決処分したので、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 1 8 0 条第 2 項の規定により、これを報告する。

令和 6 年 1 1 月 2 9 日提出

小田原市長 加 藤 憲 一

事故賠償について

- 1 専決処分年月日 令和 6 年 1 1 月 5 日
- 2 損 害 賠 償 額 7 0 , 9 0 6 円
- 3 相 手 方 市外在住者
- 4 事 故 の 概 要 令和 6 年 9 月 1 1 日午前 7 時 5 0 分頃、市役所駐輪場において、小田原消防署警防第 1 課職員が運転する公用車（原動機付自転車）を駐車しようとしたところ、駐車中の相手方原動機付自転車に衝突し転倒させ、これを破損させた。